

専 門 教 養
令和 3 年 7 月
60 分

受 験 教 科 等
中・高等学校共通 保健体育

注 意

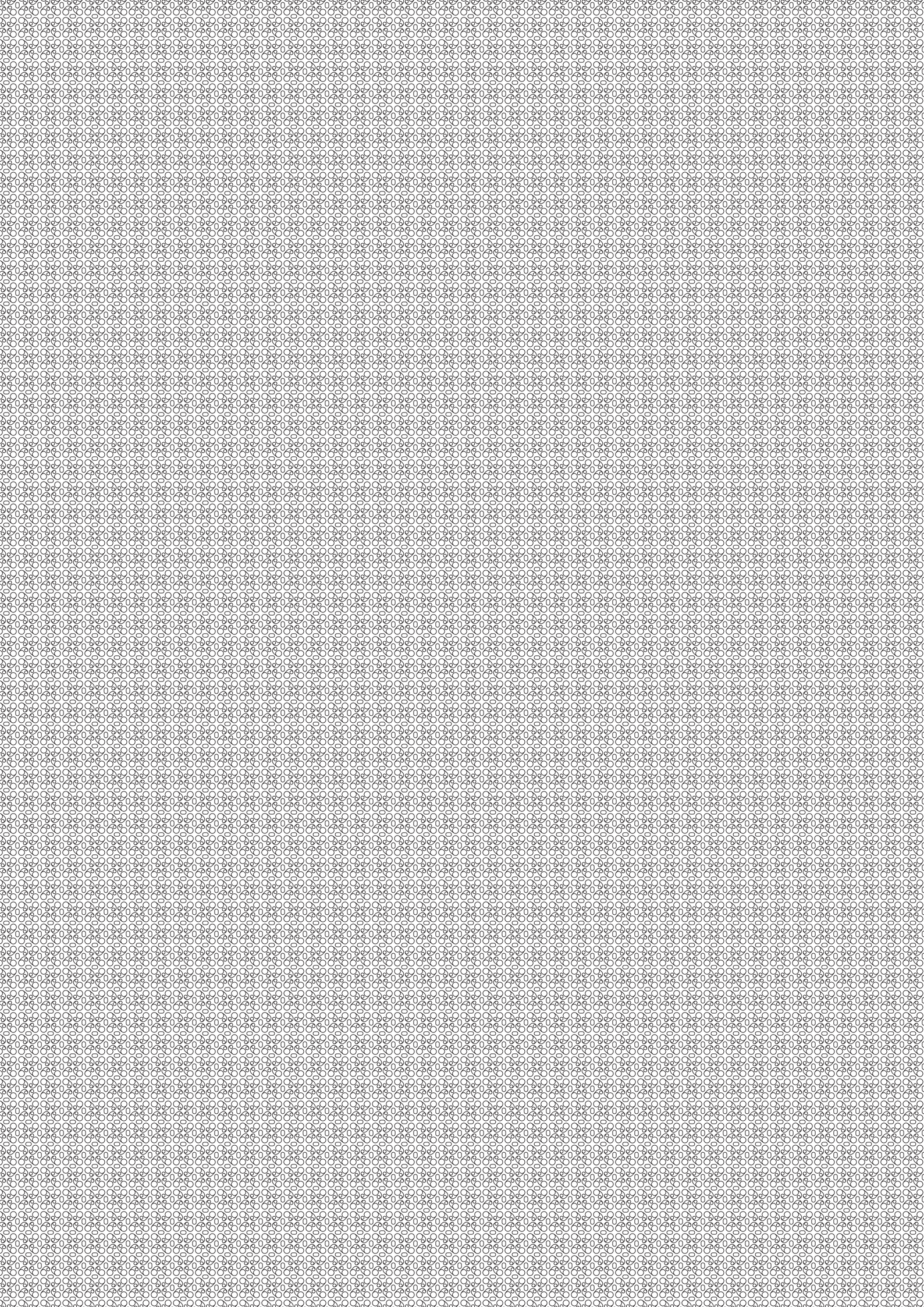
- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン等の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、16ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 7 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号**を記入し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名**を記入してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは不要です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年又は平成30年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 2 「解答番号は 1。」と表示のある問に対して、3と解答する場合には、次の(例)のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

(例)

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖



1 体育・スポーツに関する次の各問に答えよ。

[問 1] 「新体力テスト」(スポーツ庁) のテスト項目に関する記述として適切なものは、次の**1**～**4**のうちのどれか。解答番号は **1**。

- 1 上体起こしは、マット上で仰臥姿勢をとり、両腕を胸の前に組み、両膝の角度を90°に保ち、「始め」の合図で、仰臥姿勢から両肘と両大腿部がつくまで上体を起こし、仰臥姿勢に戻す運動を30秒間繰り返し、その記録で筋力・筋持久力の体力評価を行う。
- 2 反復横とびは、中央ラインをまたいで立ち、「始め」の合図で右側のラインを越すか、又は、踏むまでサイドステップし、次に中央ラインにもどり、さらに左側のラインを越すか、又は触れるまでサイドステップする運動を20秒間繰り返し、その記録で巧緻性の体力評価を行う。
- 3 持久走は、男子は1500m、女子は1000mで、スタートはスタンディングスタートで行い、「位置について」、「用意」の後、音又は声を発すると同時に旗を上から下に振り下ろすことによって行うスタートの合図から、ゴールライン上に頭が到達するまでに要した時間を計測し、その記録で全身持久力の体力評価を行う。
- 4 立ち幅とびは、両足で同時に踏み切って前方へとび、身体がマット又は砂場に触れた位置のうち、最も踏み切り線に近い位置と、踏み切り線の後端とを結ぶ直線の距離を計測し、その記録で筋力の体力評価を行う。

[問 2] 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(スポーツ庁 平成30年3月)に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 部活動指導員は、指導内容の充実、生徒の安全の確保の観点から、各学校の生徒や教師の数、校務分担の実態等を踏まえて任用され、学校に配置されなければならないが、実技指導が中心で、大会・練習試合等の引率を行うことはできない。
- 2 長期休業中は、生徒が十分な休養をとることができ、運動部活動以外にも多様な活動を行うことができるので、あらためて、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける必要はない。
- 3 校長は、生徒の1週間の総運動時間が男女ともに二極化の状況にあることから、より多くの生徒の運動機会の創出が図られるよう、レクリエーション志向ではなく、競技志向で活動を行うことができる運動部を設置する。
- 4 都道府県、学校の設置者及び校長は、学校や地域の実態に応じて、地域のスポーツ団体との連携、保護者の理解と協力、民間事業者の活用等による、学校と地域が共に子供を育てるという視点に立った、学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備を進める。

[問 3] オリンピック・パラリンピックに関する次の記述ア～エのうち、正しいものを選んだ組合せとして適切なものは、下の1～6のうちのどれか。解答番号は 。

- ア オリンピック聖火は、IOCの権限のもとに開催都市で採火され、オリンピック・トーチを用いて運搬される。
- イ 国際パラリンピック委員会は、パラリンピック・ムーブメントの究極の目標として、パラスポーツを通じて障がい者にとってインクルーシブな社会を創出することを掲げている。
- ウ アンチ・ドーピング活動は、世界アンチ・ドーピング機構が中心となって行っているため、オリンピック憲章には記載されていない。
- エ 国際オリンピック委員会は、「スポーツ」「社会」「環境」「都市」「経済」の五つの分野をオリンピックレガシーとして掲げている。

- | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1 | ア・イ | 2 | ア・ウ | 3 | ア・エ |
| 4 | イ・ウ | 5 | イ・エ | 6 | ウ・エ |

2 事故防止及び安全管理に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 熱中症に関する記述として、「熱中症環境保健マニュアル2018」（環境省 平成30年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 WBG Tが28～31℃では、嚴重警戒となるので、激しい運動や持久走は避け、体力のない者、暑さになれていない者は運動を中止する。
- 2 大量の発汗がある場合は、水だけでなく、スポーツ飲料等の塩分濃度4%程度の水分の摂取が必要である。
- 3 暑熱順化は、やや暑い環境において、軽めの運動を毎日10分程度継続することで獲得でき、運動開始日から3日程度で完成する。
- 4 暑い時は、自律神経を介して末梢血管が収縮することにより、全身に送る血液を減らし、外気への熱伝導により体温を低下させることができる。

[問 2] 水泳プールの管理に関する記述として、「学校環境衛生管理マニュアル〔平成30年度改訂版〕」（文部科学省 平成30年5月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 遊離残留塩素は、プール水の消毒管理の指標であり、感染症予防等プールの衛生管理において重要な意義をもっている。そのため、プール使用中1時間に1回以上測定し、細菌やウイルス等のプールで感染する可能性のある病原体に対して消毒効果を得るためには、1.2mg/L以上に保持されていなければいけない。
- 2 プール水のpH値は、3.0以上5.8以下とし、pH値が適正範囲にないとき、目に対して痛みを与える。この範囲を超えて水が酸性に傾くと消毒効果は強くなるが、コンクリートの劣化や配管の腐食、浄化能力の低下をもたらすことから、適正範囲を維持することによって、効率的な浄化、消毒を行うことができる。
- 3 大腸菌以外の一般細菌が検出された場合には、プールの使用を即座に中止し、塩素消毒を強化するが、大腸菌は検出されても使用を継続する。塩素消毒の強化後、遊離残留塩素が基準値まで下がったことが確認できたら再検査を行い、一般細菌が検出されないことを確認できた場合にプールの再開を認める。
- 4 プール水の日常点検は、プール使用前にプール水の水質が基準に適合していても、一時に多くの生徒が利用することから、プール使用日は毎時間点検を実施することが必要である。水中で3m離れた位置からプール壁面が明確に見えない場合は、見えるようになるまで、十分に循環ろ過装置を機能させるか、又は水を入れ替える。

[問 3] 心肺蘇生に関する次の記述**ア**～**エ**のうち、「JRC蘇生ガイドライン2015」（一般社団法人日本蘇生協議会 平成28年5月）に照らして正しいものを選んだ組合せとして適切なものは、下の**1**～**6**のうちのどれか。解答番号は 。

ア 救助者は、傷病者の心停止を疑ったら、気道確保や人工呼吸より先に、胸骨圧迫から CPR（心肺蘇生）を開始する。

イ 救助者が人工呼吸の訓練を受けており、それを行う技術と意思がある場合は、胸骨圧迫と人工呼吸を30：2の比で行う。

ウ 救助者は、傷病者がしゃくり上げるような不規則な呼吸をしている場合、呼吸の確認ができるまで気道の確保をし続ける。

エ 救助者は、傷病者にAEDによる電気ショックを行った後、AEDを装着している場合は、電源を切ってから胸骨圧迫を行う。

1 ア・イ

2 ア・ウ

3 ア・エ

4 イ・ウ

5 イ・エ

6 ウ・エ

3 「体育」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 「体づくり運動」における高等学校入学年次の「実生活に生かす運動の計画」に関する記述として、高等学校学習指導要領解説保健体育編（文部科学省 平成30年7月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 体調の維持などの健康の保持増進をねらいとして、各種の有酸素運動や体操などの施設や器具を用いず手軽に行う運動例や適切な食事や睡眠の管理の仕方を取り入れて、卒業後も継続可能な手軽な運動の計画を立てて取り組むこと。
- 2 生活習慣病の予防をねらいとして、「健康づくりのための身体活動基準2013」（厚生労働省 運動基準の改定に関する検討会 平成25年3月）などを参考に、卒業後も継続可能な手軽な運動の計画を立てて取り組むこと。
- 3 運動不足の解消や体調維持のために、食事や睡眠などの生活習慣の改善も含め、休憩時間や家庭などで日常的に行うことができるよう効率のよい組合せやバランスのよい組合せで運動の計画を立てて取り組むこと。
- 4 競技力の向上及び競技で起こりやすいけがや疾病の予防をねらいとして、体力の構成要素を重点的に高めたり、特に大きな負荷のかかりやすい部位のけがを予防したりする運動の組合せ例を取り入れて、定期的に運動の計画を見直して取り組むこと。

[問 2] 飛び箱運動の屈身跳びの指導に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちどれか。解答番号は 。

- 1 助走から両足踏み切り、着手を行い、手で突き放して膝を伸ばした姿勢で飛び箱上に前のめりにならないよう、上体を起こして足で乗るよう指導する。
- 2 最初は足や腰の位置が高くないように注意して踏み切り、着手後に腰を伸ばして胸を張った姿勢になるような飛び方を試みるよう指導する。
- 3 積み上げたセーフティマット上に向かって助走から踏切板を踏み切って、マット上に伸腕伸身姿勢で着手し、背中から安全に倒れるよう指導する。
- 4 はね動作を早く行くと、飛び箱上に落下する危険性があるので、特に安全に注意するよう指導する。

[問 3] 陸上競技のハードル競走のルールに関する記述として、「陸上競技ルールブック2020年度版」（公益財団法人日本陸上競技連盟 令和2年4月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちどれか。解答番号は 。

- 1 100mハードル及び110mハードルでは、どちらも11台のハードルを走り越え、タイムを競う。
- 2 ハードルを越える瞬間に、足又は脚がハードルをはみ出てバーの高さより低い位置を通ったときは失格となる。
- 3 400mハードルでは、自分に割り当てられたレーンを走らなければならないため、他の競技者の進行を妨害しなければ、いかなる場合も内側のラインを踏んでも失格とはならない。
- 4 ハードルを意図的に足で倒しても違反とはならないが、意図的に手で倒すと失格になる。

[問 4] 水泳のクロールに関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

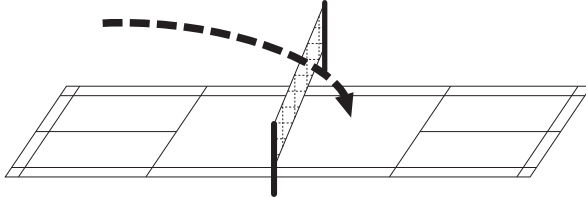
- 1 左右の脚の幅は、親指が触れ合う程度にし、踵を10cm程度離す。上下動の幅は、30～40cm程度に動かす。けり下ろし動作は、膝を柔らかくしなやかに伸ばした脚を、太ももから徐々に足先へ力が加わるように力強く打つようにする。けり終わった後、上方に戻す動作は、脚を伸ばして太ももから上げるようにする。
- 2 左右の腕は、一方の手先が水中に入る場合、他方の腕は肩の下までかき進める。手先を水中に入れる場合、頭の前方、肩の線上に小指側から入水させる。入水後、腕を伸ばし、手のひらを平らにして水を押さえ、水面下30cm程度まで押さえたら腕を曲げ、手のひらを後方に向けかき始める。
- 3 呼気は、水中で、鼻と口で行い、徐々に吐き出し始め、最後は力強く吐き出す。吸気は、体の中心を軸にして顔を前に上げ、口で行い、素早く、大きく吸い込む。一方の腕で、体の下をかく間に呼気し、水面上で抜き上げながら顔をだし、肩の横まで戻す間に吸気し、呼気から吸気までを連続してできるようにする。
- 4 水中からのスタートでは、まず片足を壁につけ、プールの底についているもう一方の足で体を支える。底についている足を移動し、両方の足を壁につけ、全身を沈め、両方の足で壁を蹴る。蹴り出し時の初速を生かせるよう、体を真っ直ぐにし、顔は進行方向に上げたまま、二の腕で頬をはさむようにして、抵抗の少ない姿勢を意識する。

[問 5] サッカーのルールに関する記述として、「サッカー競技規則2020/21」（公益財団法人日本サッカー協会 令和2年7月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 オフサイドの反則があった場合、反則の起きたところから直接フリーキックが相手チームに与えられる。
- 2 オフサイドポジションにいる競技者が、ゴールキック、スローイン、コーナーキックのいずれの場合でもボールを直接受けたときはオフサイドの反則にはならない。
- 3 ゴールキーパーが自分のペナルティーエリア内で、味方競技者によってスローインされたボールを直接手で触れた場合、ペナルティーキックが相手チームに与えられる。
- 4 グラウンド上においてボールがゴールライン又はタッチラインを完全に越えた場合、ボールアウトオブプレーとなるが、空中にあるボールは常にボールインプレーとなる。

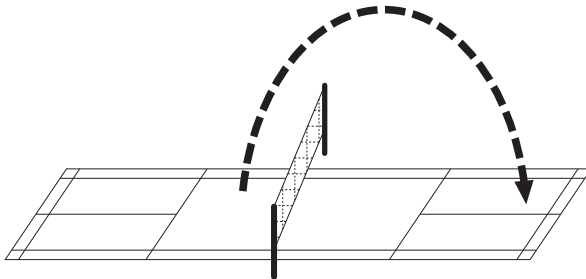
[問 6] 次の図と記述ア～ウは、バドミントンのショットに関するものである。図と記述ア～ウと、そのショットの名称A～Cとの組合せとして適切なものは、下の1～6のうちのどれか。ただし、図中の破線の矢印は、シャトルcockの軌道を表している。解答番号は 12。

ア



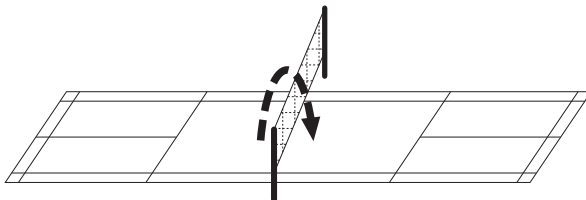
コート後方から、ネットを越えてすぐの場所に落下させるショット。

イ



コート前方から、高く弧を描くように相手の頭上を越えるショット。

ウ



ネット際から、相手コートのネットを越えてすぐの場所に落下させるショット。

A ドロップ

B ヘアピン

C ロブ

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| 1 | ア-A | イ-B | ウ-C |
| 2 | ア-A | イ-C | ウ-B |
| 3 | ア-B | イ-A | ウ-C |
| 4 | ア-B | イ-C | ウ-A |
| 5 | ア-C | イ-A | ウ-B |
| 6 | ア-C | イ-B | ウ-A |

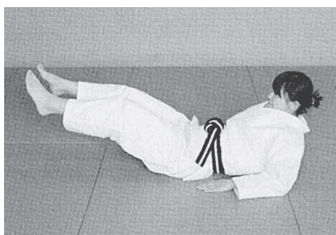
[問 7] ソフトボールのルールに関する記述として、「2021オフィシャル・ソフトボール・ルール」(公益財団法人日本ソフトボール協会 令和3年2月)に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 プレイヤーは1チーム9人で編成する。指名選手を採用した場合は10人である。チームが試合を開始し、継続するためには、編成に必要な人数を有していなければならない。
- 2 正式の試合は、9回(イニング)である。9回終了時、同点の場合は10回からタイブレーカーにより試合を継続する。
- 3 一般男子では、塁間は野球と同じ27.431mであるが、本塁と投手板の距離は野球とは異なり14.02mである。
- 4 投手は、スリークォーターかスリングショットのモーションで投げなければならない。一つの投球動作で、スリークォーターとスリングショットを組み合わせたり、途中で停止したり、まぎらわしい投球動作をしてはならない。

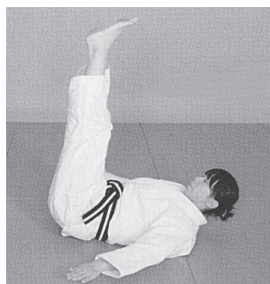
[問 8] 次の図ア～カは、柔道で受け身を行った際に畳をたたいた瞬間を示したものである。このうち後ろ受け身として正しいものをア～ウから、横受け身として正しいものをエ～カから、それぞれ選んだものの組合せとして適切なものは、下の1～9のうちのどれか。解答番号は 。

後ろ受け身

ア



イ



ウ



横受け身

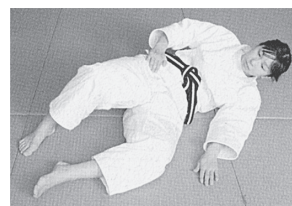
エ



オ

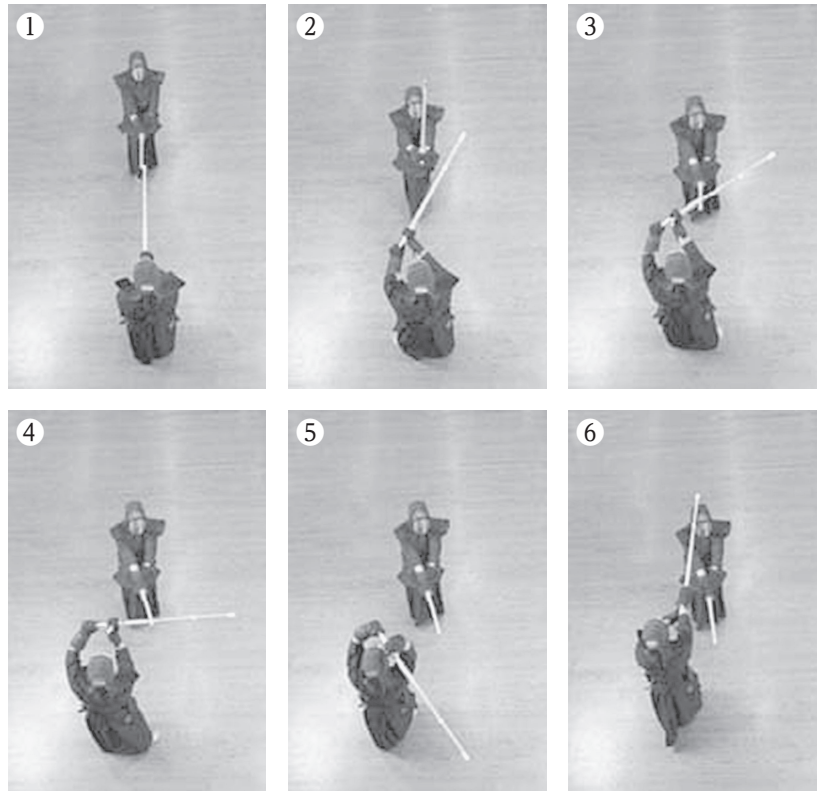


カ



- 1 ア・エ
- 2 ア・オ
- 3 ア・カ
- 4 イ・エ
- 5 イ・オ
- 6 イ・カ
- 7 ウ・エ
- 8 ウ・オ
- 9 ウ・カ

[問 9] 次の図は、剣道の技を①～⑥の順に示したものである。図に示した技に関する説明ア～エと、技A・Bとの組合せとして適切なものは、下の1～8のうちのどれか。ただし、図中の下側の人物は「打ち手」、上側の人物は「受け手」であり、この図中では上下の立ち位置は入れ替わっていないものとする。解答番号は 15。



- ア** 面抜き面で、相手の面打ちに対して、素早く左足から身体をさばき、退きながら竹刀を振りかぶり、相手に空を打たせて、隙が生じたところをすかさず面を打つ技である。
- イ** 面すり上げ面で、相手の面打ちに対して、開き足でわずかに身体をかわしながら、相手の竹刀の左側をすり上げるようにして、応じると同時に相手の面を打つ技である。
- ウ** 出ばな面で、相手が攻め込もう又は打ち込もうとするときに、その起こりばなをすかさず踏み込んで正面を打つ技である。
- エ** 面返し面で、相手の面打ちに対して、開き足で足を斜め前に出しながら、自分の竹刀の左側で応じ、身体を開くと同時に、竹刀を返して相手の面を打つ技である。

A しかけ技

B 応じ技

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1 | ア-A | 2 | ア-B | 3 | イ-A | 4 | イ-B |
| 5 | ウ-A | 6 | ウ-B | 7 | エ-A | 8 | エ-B |

[問10] ダンスの用語に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 いくつかのグループに分かれ、何呼吸かずらして動くことをフレーズという。
- 2 作品における最も表現したい内容の動きのことをモチーフという。
- 3 同一の動きで盛り上がりを強調することをカノンという。
- 4 あるまとまった表現性をもつ動きの連続のことをユニゾンという。

[問11] 中学校学習指導要領保健体育の「各学年の目標及び内容」の〔体育分野 第1学年及び第2学年〕の「H 体育理論」で、第1学年において身に付けることができるよう指導する事項として示されている記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があること。
- 2 運動やスポーツを行う際は、気象条件の変化など様々な危険を予見し、回避することが求められること。
- 3 運動やスポーツには、特有の技術があり、その学び方には、運動の課題を合理的に解決するための一定の方法があること。
- 4 スポーツは、民族や国、人種や性、障害の違いなどを超えて人々を結び付けていること。

4 「保健」に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 我が国におけるがんに関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **18**。

- 1 がん検診の受診率は、2019年には目標とする受診率50%を達成しており、欧米の受診率と比べて高く、積極的な受診の推進の効果が出ている。
- 2 がんの主な原因は、生活習慣、体質などであり、いくつかの原因が重なり合ったときにかかる可能性が高いが、細菌やウイルス感染はない。
- 3 がん治療の三つの柱として、手術療法、放射線療法、食事療法があり、これらの治療法を全て組み合わせて行うことが、標準的な治療法として推奨されている。
- 4 緩和ケアについては、がん患者の状況に応じて、がんと診断されたときから適切に提供されるようにすることとがん対策基本法で示されている。

[問 2] 「第五次薬物乱用防止五か年戦略」（薬物乱用対策推進会議 平成30年8月）の目標に関する次の記述ア～エのうち、正しいものを選んだ組合せとして適切なものは、下の 1～6 のうちのどれか。解答番号は **19**。

- ア** 全ての中学校及び高等学校は、薬物乱用防止教室を学校保健計画に位置付け、専門知識を有する警察職員や矯正施設職員等と連携した取組を3年に1回開催する。
- イ** 警察庁は、SNSやウェブサイト等、インターネットを通じて青少年へ伝わる有害情報への対策として、フィルタリングの導入を普及促進する。
- ウ** 内閣府は、大麻による青少年の検挙者は減少しているが、危険ドラッグの検挙者は増加していることから、危険ドラッグの依存性や危険性を周知するため、内閣府ウェブサイトにおいて漫画を用いた啓発活動を実施する。
- エ** 厚生労働省は、「あやしいヤクブツ連絡ネット」を通じて、インターネット上で販売される薬物等の関連情報を収集・提供するとともに、薬物乱用の危険性・有害性等の周知を行う。

- 1 ア・イ
- 2 ア・ウ
- 3 ア・エ
- 4 イ・ウ
- 5 イ・エ
- 6 ウ・エ

[問 3] 自転車の交通安全に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 自転車は、車道を通行することが原則であり、道路の左側に沿って通行しなければならないが、道路標識で示されている場合に限り、歩道を通行することができる。
- 2 自転車は、信号のない踏切を通過しようとするとき、安全が確認できれば、踏切の直前で停止せずにそのまま通過することができる。
- 3 自転車の運転者は、道路標識等で警音器を鳴らさなければならないこととされている場合を除き、いかなる場合も警音器を鳴らしてはならない。
- 4 自転車の運転者は、当該車両等のハンドル、ブレーキその他の装置を確実に操作し、他人に危害を及ぼさないような速度と方法で運転しなければならない。

[問 4] 次の記述は、ある感染症に関するものである。この感染症の名称として適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

嘔吐と下痢が主症状である。ロタウイルスやノロウイルスが原因であり、感染経路は、接触感染や飛沫感染、経口感染である。ウイルスがついた水や食べ物、手を介すなどして感染するので、患者と接触した場合は手洗いを励行する。食器などは、1分以上の熱湯消毒や0.05～0.1%次亜塩素酸ナトリウムを用いて洗浄することが勧められる。食品は、85℃で1分以上の加熱が有効である。

- 1 エボラ出血熱
- 2 マイコプラズマ感染症
- 3 感染性胃腸炎
- 4 溶連菌感染症

[問 5] 環境と健康に関する記述として最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は 。

- 1 PCBやアスベストなどの有害物質を含んだ産業廃棄物や、病院から出る注射針など感染の可能性のある医療廃棄物は、廃棄物処理法で特別な処理が義務付けられており、これらの処理は各自治体が責任を負う。
- 2 環境基本法は、環境基準の設定、排出規制、環境の監視・測定など、これまでの汚染防止対策に加えて、環境基本計画の作成、環境影響評価の推進、経済的措置などの新たな汚染を防ぐための対策も定めている。
- 3 リサイクルを推進することで、資源を有効活用し、少ない環境負荷で新しい商品を作ることが可能となるため、循環型社会基本法に基づき、家電リサイクル法では、全ての電化製品においてリサイクルを義務付けている。
- 4 公害健康被害補償法に基づいた公害健康被害補償制度は、大気汚染や水質汚濁の指定地域に一定期間住んでいる人が、それが原因で病気になった場合に、療養費や障害補償費などを給付する仕組みのことであり、国が全ての財源を負担している。

[問 6] 性感染症に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 エイズは、HIVを病原体とし、近年では早期に治療を受ければ通常の生活が可能で、我が国の2019年の新規エイズ患者数は2015年と比べて約半数に減少している。
- 2 性器ヘルペスウイルス感染症は、単純ヘルペスウイルス1型又は2型を病原体とし、一度感染すると免疫ができるので、治癒後再発することはない。
- 3 性器クラミジア感染症は、クラミジア・トラコマチスを病原体とし、若年層で多く、我が国で最も多い性感染症である。
- 4 梅毒は、梅毒トレポネーマを病原体とし、感染は成人に限られているので、妊娠した場合に胎児に感染する危険性はない。

5 学習指導要領に関する次の各問に答えよ。

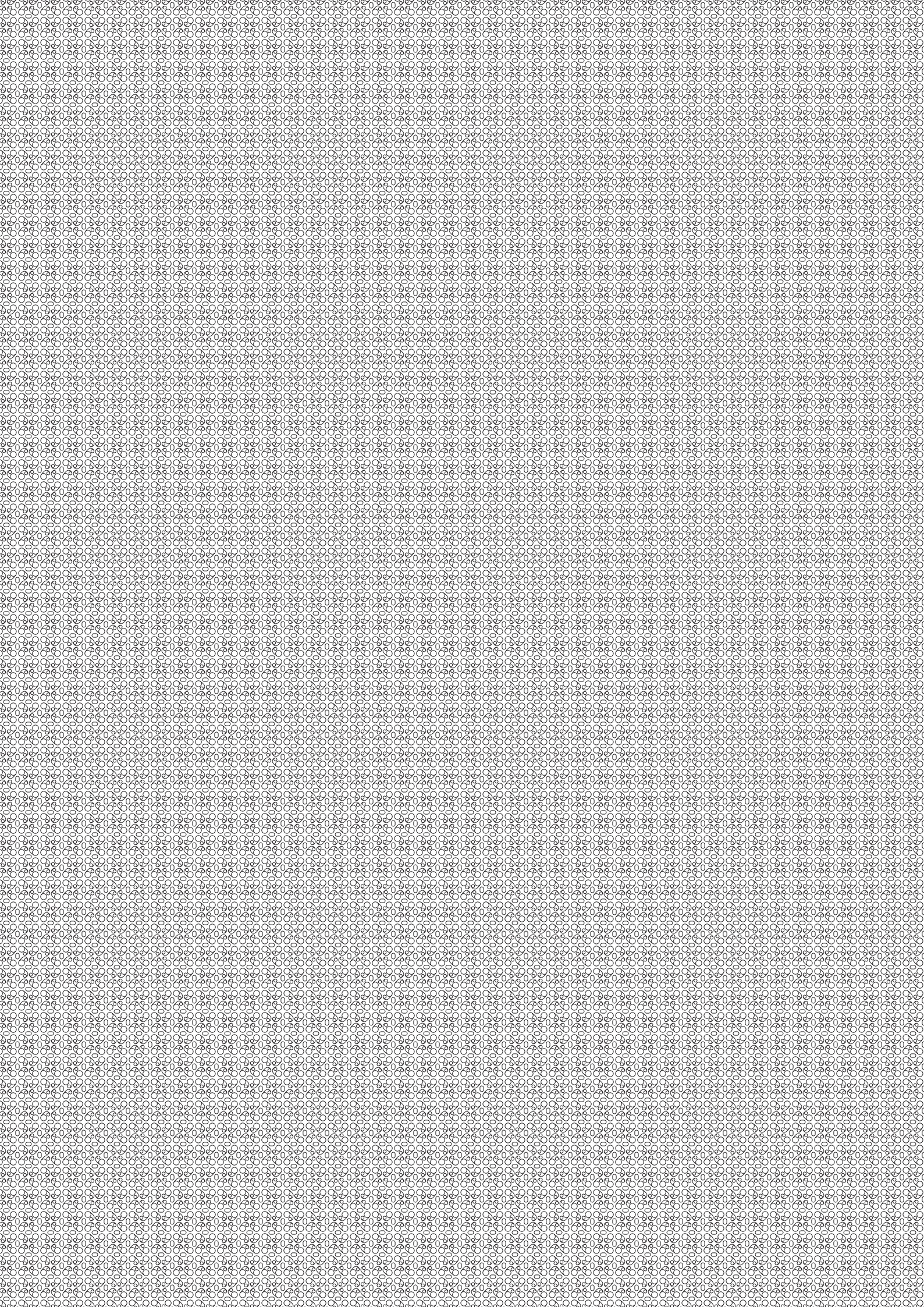
[問 1] 中学校学習指導要領保健体育の「各学年の目標及び内容」の〔体育分野 第3学年〕の「目標」に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は

24。

- 1 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 2 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 3 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。
- 4 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。

[問 2] 高等学校学習指導要領保健体育の「保健」の「内容の取扱い」に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **25**。

- 1 「生活習慣病などの予防と回復」及び「食品と健康」については、食育の観点を踏まえつつ、健康的な生活習慣の形成に結び付くよう配慮するものとする。また、「生活習慣病などの予防と回復」については、がんについて必要に応じて扱う程度とする。
- 2 「精神疾患の予防と回復」については、大脳の機能、神経系及び内分泌系の機能について必要に応じ関連付けて扱う程度とする。また、「体育」の「H体育理論」との関連を図るよう配慮するものとする。
- 3 「環境と健康」については、犯罪や自然災害などによる傷害の防止についても、必要に応じ関連付けて扱うよう配慮するものとする。また、交通安全については、二輪車や自動車を中心に取り上げるものとする。
- 4 「応急手当」については、実習を行うものとし、呼吸器系及び循環器系の機能については、必要に応じ関連付けて扱う程度とする。また、効果的な指導を行うため、「体育」の「D水泳」などとの関連を図るよう配慮するものとする。





3 (4 採用) 【中・高等学校共通 保健体育】

問題番号		解答番号	正答 1	正答 2	正答 3	配点	備考
大問番号	小問番号						
1	問1	1	1			4	
	問2	2	4			4	
	問3	3	5			4	
2	問1	4	1			4	
	問2	5	4			4	
	問3	6	1			4	
3	問1	7	3			4	
	問2	8	1			4	
	問3	9	2			4	
	問4	10	1			4	
	問5	11	2			4	
	問6	12	2			4	
	問7	13	1			4	
	問8	14	6			4	
	問9	15	8			4	
	問10	16	2			4	
	問11	17	1			4	
4	問1	18	4			4	
	問2	19	5			4	
	問3	20	4			4	
	問4	21	3			4	
	問5	22	2			4	
	問6	23	3			4	
5	問1	24	4			4	
	問2	25	4			4	